

説明先：駒場地区

開催日時：令和元年6月13日（木）10時20分～11時10分

説明会場：駒場住民センター

出席者：43名

**Q1. 市民会館の敷地の広さは？市民会館跡地で建てられないの？**

- ・敷地面積は美術館含めて約7,600㎡。市では市民会館も候補地として考えたが、国の支援制度を活用するためには市民会館を解体している時間がない。支援額相当の10億円を市で負担するか、どちらを選択するかということで、財政面を考慮した結果、支援制度を選択した。

**Q2. 新庁舎に車で行くときに駐車場がどのようになるのか教えて欲しい**

- ・現段階で想定している駐車場部分は、現在らるあーと朝市等で使用している金市館ビル跡地で、現庁舎の駐車場部分と同等かそれ以上の台数を用意できると考えている。駐車台数の詳細はこれから算出するが、不自由はお掛けしないだろうと考えている。
- ・5条通りは道路としては用途を廃止して、人は通れるが車は通れないような形状にして活用できないかと考えている。

**Q3. 旧網走高校跡地も広いと思うが、いかがか？**

- ・更地のため広く感じるが、現在の市役所敷地の約半分の面積しかない。

**Q4. ラルズ跡地の土地は取得するの？**

- ・中央商店街振興組合が所有する土地の利用については、建設候補地が決まってからの議論となる。

**Q5. いつの議会で場所を決める予定なの？**

- ・現在想定しているスケジュールでは、来年の9月の議会に市役所の建設場所を定める条例を提案したいと考えている。

（ご意見）国の支援制度の確認だが、2020年度までに実施設計となると時間はあまりないですね？急いでやっていただきたい。皆の意見を聞いて時間が経過して、間に合わないとならないで欲しい。

- ・7月末までにこのような説明会を開催し、たくさんのご意見を聞きながら、時間的な制約もクリアできるよう急いで取り組んでいきたいと考えている。